

# 第30回日本臨床環境医学会学術集会案内

## —医工学から室内環境を紐解く—

本稿を執筆している現時点で、東京は4回目の緊急事態発令中で、インド型デルタ株による感染拡大の真っ只中である。7月末までの7か月間のうち5か月間は緊急事態発令中である。2021年8月5日時点で、世界の累積感染者数2億を突破、死亡者数425万以上、日本国内累積感染者数97万以上、死亡者数1.5万以上になっている。Covid-19は既に1年半以上に亘って猛威を振るい続けている。

以上の事情で2021年度の第29回学術集会はオンデマンド形式の開催となった。現在、全国でSARS-CoV-2変異種による感染の拡大に見舞われているが、ワクチン接種の進みにより、次年度の学術集会は現地での開催ができることを信じている。



第30回学術集会 会長  
柳 宇（工学院大学  
建築学部 教授）

2022年度学術集会は第30回目の節目に当たる。ことわざ“三十而立”のごとく、30年以上歩んできた本学会は、将来を見据える時期に来ている。2022年度学術集会のメインテーマ“医工学から室内環境を紐解く”はその意を込めている。2022年度の学術集会は、新宿駅西口から徒歩5分（地下道直結）にある工学院大学新宿キャンパスで開催する予定である。新宿駅は、1日最大乗降客数350万人以上で、ギネス認定の世界一の駅である。関係者一同で有意な議論を行えるよう、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**開催方式：**現地開催

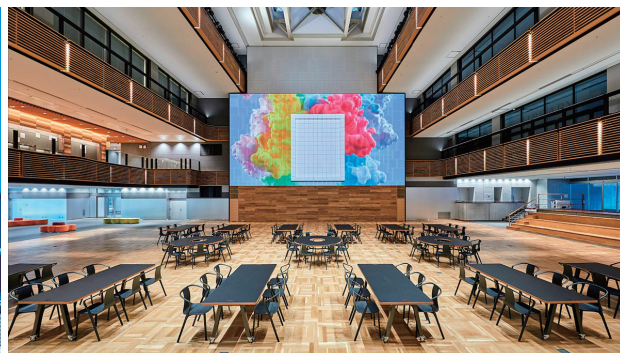
**会 場：**工学院大学新宿キャンパス・アーバンテクホール（予定）

**日 時：**2022年6月25日、26日（予定）

**開催行事：**30周年特別シンポジウム、特別講演、教育講演、分科会報告、一般研究発表、など



工学院大学  
新宿キャンパス



2022年第30回日本臨床環境医学会学術集会会場